

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット

取扱説明書

インターネット上で使いかた(ヘルプガイド)などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。
<https://rd1.sony.net/help/mdr/wfsp800n/ja/>



WF-SP800N

©2020 Sony Corporation
Printed in Malaysia



マニュアルについて



紙で見ると

取扱説明書(本書)
接続方法や基本的な使いかたを説明しています。
使用上のご注意/主な仕様(別紙)
使用上のご注意や主な仕様を記載しています。



パソコン
スマートフォン
タブレットで見ると

ヘルプガイド(Web取扱説明書)
本機の楽しみかたや機能の詳細説明、困ったときの対処方法などをパソコンで調べることができます。また、外出先などでスマートフォンやタブレット端末で調べることもできます。

重要

ノイズキャンセリング効果を最大限に発揮するために、最適なイヤークラスを選び、正しく装着してください。

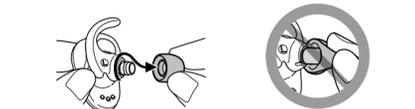
イヤークラスの選択について

• お買い上げ時には、ハイブリッドイヤークラス(Mサイズ)が左右に装着されています。左右それぞれ、周囲の音が最も聞こえなくなる遮音性の高いイヤークラスに交換してください。

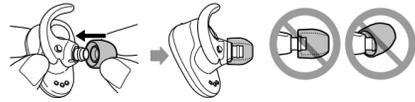
ハイブリッドイヤークラス



• イヤークラスを交換する際は、以下のことにご注意ください。
イヤークラスの外しかた



イヤークラスの付けかた

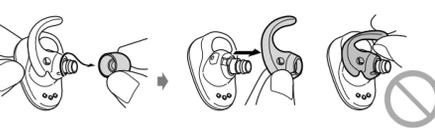


イヤークラスを交換する



お買い上げ時には、Mサイズのイヤークラスが左右に装着されています。イヤークラスの大きさが耳に合わないと感じられる場合には、左右それぞれLサイズのイヤークラスに交換してください。

イヤークラスの外しかた

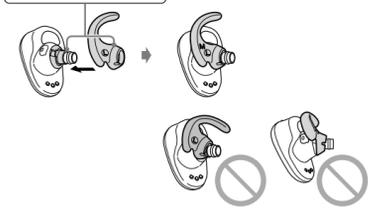


イヤークラスの付けかた

イヤークラス (D)

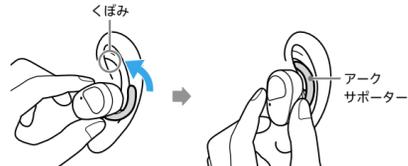


切り欠きと突起部を合わせる



装着方法について

• 本機を回転させ、イヤークラスを耳のくぼみに固定してください。



操作の流れ

以下の手順でBluetooth(無線)接続して音楽を聞くことができます。

- 充電ケースを電源コンセントにつなぐ(充電ケースの充電を開始します)
- 本機を充電ケースにセットする(本機の充電を開始します)
- 充電ケースから本機を取り出す(自動的に本機の電源がオンになります)
- 接続機器の機器登録(ペアリング)を行ってBluetooth接続する(機器登録(ペアリング)済みの機器の場合はBluetooth接続のみを行います)
- Bluetooth機器の音楽を聞く

ヒント

本機を耳に装着したり取り外したりすると、内蔵のセンサーが検出して、自動的にタッチセンサーの操作や電源オン/オフ、音声ガイダンス、再生などの制御を行います(装着検出)。Sony | Headphones Connectアプリを使うと、この設定を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

タッチセンサーについて

本機のタッチセンサーをタップして、再生や通話、ノイズキャンセリング機能の切り替えなど、さまざまな操作ができます。タッチセンサーをタップするときは、親指と中指で本機を支えて、人差し指で操作してください。



主な操作

	L側	R側
タップする	ノイズキャンセリング機能/外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)の切り替え	再生/一時停止
2回タップする	受話/終話	• 次の曲の頭出し • 受話/終話
3回タップする	—	前(再生中)の曲の頭出し
触れたままにする	クイックアテンションモード	音声アシスト機能(Siri/Googleアプリ)の起動/解除
左右同時に触れたままにする(約7秒)	機器登録(ペアリング)モード	

ヒント

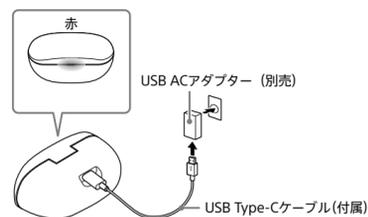
- タッチセンサーを2回タップするまたは3回タップするときは、約0.4秒の間隔でタップを繰り返します。
- Sony | Headphones Connectアプリを使うと、左右のタッチセンサーの機能割り当てを変更できます。たとえば、お買い上げ時はR側のタッチセンサーで再生の操作ができますが、L側のタッチセンサーに変更したり、左右両方のタッチセンサーで同じ操作をするように変更したりできます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

ご注意

本機を装着しないと、タッチセンサーは操作できません。Sony | Headphones Connectアプリを使うと、この設定を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

充電する

1 充電ケースを電源コンセントにつなぐ

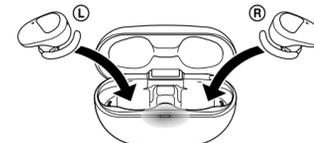


付属のUSB Type-Cケーブルと別売のUSB ACアダプター(推奨: AC-UD20)を使用します。

充電ケースの充電を開始します。充電ケースのランプ(赤)が点灯します。

2 本機を充電ケースにセットする

本機のランプ(赤)が点灯して本機の充電が始まります。



セットしたら、充電ケースのふたを閉めてください。

本機と充電ケースの充電がともに完了すると、充電ケースのランプ(赤)が消灯します。

充電時間について

本機と充電ケースの満充電に要する時間は、約3時間です。

ヒント

- 付属のUSB Type-Cケーブルを使って、起動中のパソコンに接続しても充電できます。
- 本機を装着すると充電式電池の残量を示す音声ガイダンスが聞こえます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。なお、音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意

- 付属のUSB Type-Cケーブル以外では、充電できない場合があります。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。
- パソコンがスタンバイ(スリープ)や休止状態になると充電できなくなります。この場合はパソコンの設定を変更して、充電しなおしてください。

外出先で本機を充電する

充電ケースには充電式電池が内蔵されています。充電ケースを充電しておく、外出先などで電源がない場合も本機を充電できます。充電ケースが満充電の場合に約1回分の充電が可能です。本機L側/R側の満充電に要する時間は、約2.5時間です。

ご注意

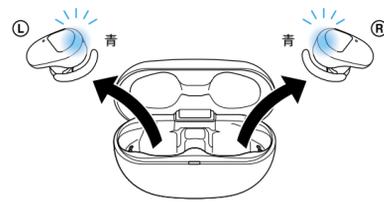
- 本機を充電ケースにセットしたとき、充電ケースの赤ランプが点滅してすぐに消灯する場合は、充電ケースの充電式電池の残量が少なく本機を充電できません。
- 本機を充電ケースにセットしても、充電ケースの赤ランプが点灯/点滅しない場合は、充電ケースの充電式電池の残量がありません。

電源オン/オフ、ランプ表示について

電源をオンにする

充電ケースから本機を取り出す

自動的に電源がオンになります。本機のランプ(青)が点滅します。自動的にノイズキャンセリング機能がオンになり、本機のL側とR側が接続されます。

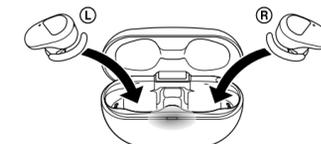


約7秒

電源をオフにする

本機を充電ケースにセットする

自動的に電源がオフになります。本機のランプ(赤)が点灯して充電を開始します。



セットしたら、充電ケースのふたを閉めてください。

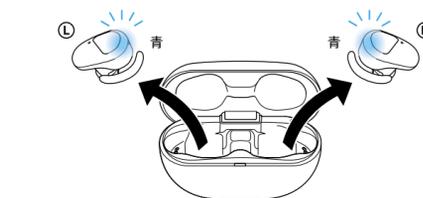
ご注意

本機を取り出して装着しないまま5分経過すると、自動的に電源がオフになります。装着すると、電源がオンになり操作できるようになります。Sony | Headphones Connectアプリを使うと、この設定を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする

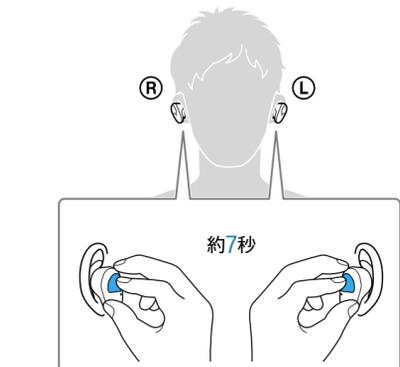
1 充電ケースを開けて本機(L側/R側)を取り出し、装着する

必ずL側とR側の両方を装着してください。自動的に電源がオンになります。ランプ(青)の点滅を確認してください。



2 左右のタッチセンサーに同時に触れたままにする(約7秒)

L側から「Bluetooth、ペアリングモード」の音声ガイダンスが聞こえ、本機が機器登録(ペアリング)モードになります。



ヒント

- Bluetooth機器では、あらかじめ、接続する機器同士を互いに登録しておく必要があります。この登録のことを機器登録(ペアリング)といいます。機器を初めて接続するときは、機器登録(ペアリング)を行う必要があります。次回接続するときは本機の電源をオンにして、登録済みの機器のBluetooth機能をオンにするだけで接続できます。
- 本機を装着すると、ランプは自動的に消灯します。

機器登録(ペアリング)してBluetooth接続する

接続方法を以下のA~Cから選んでください。

- A iPhoneの機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続
- B Android搭載スマートフォン/タブレットの機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続
- C ウォークマン®の機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続

A iPhoneを機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続する

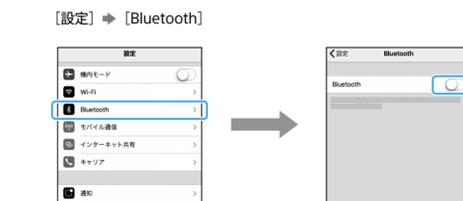
機器登録(ペアリング) - 初めに互いの機器を登録する

1 本機をBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする

「Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。

2 互いの機器を登録する

下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。



タッチしてBluetoothをオンにする



パスキーを要求された場合は0000を入力してください。

互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

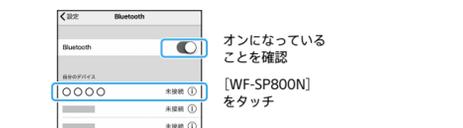
Bluetooth接続 - 機器登録(ペアリング)済みの機器と接続する

1 本機の電源をオンにする

「電源をオンにする」をご覧ください。

2 機器を接続する

[設定] => [Bluetooth]



Bluetooth接続を解除するときは、iPhoneのBluetooth機能をオフにしてください。

ヒント
機器登録(ペアリング)が完了すると、iPhone/iPod touchの画面に本機の充電式電池の残量を示すアイコンが表示されます。
iOS 9以降の場合は、iPhone/iPod touchのウィジェットにも本機の充電式電池の残量が表示されます。詳しくは、iPhone/iPod touchの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意
• 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、本機の電源をオンにただで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
• iPhoneと接続できなくなった場合は、iPhoneで本機の登録情報をいったん削除してから機器登録(ペアリング)しなおしてください。iPhoneの操作については、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

取扱説明動画について
初めて機器登録(ペアリング)する手順は、動画でご覧いただけます。

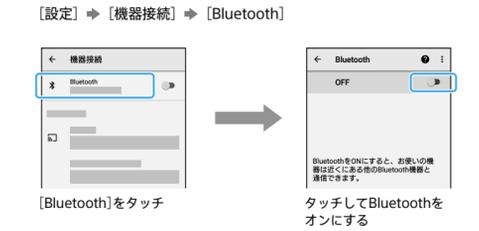


B Android™搭載スマートフォンを機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続する

機器登録(ペアリング) – 初めに互いの機器を登録する

1 本機をBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする
おもて面の「Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。

2 互いの機器を登録する
下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。



互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

Bluetooth接続 – 機器登録(ペアリング)済みの機器と接続する

1 本機の電源をオンにする
おもて面の「電源をオンにする」をご覧ください。

2 機器を接続する



Bluetooth接続を解除するときは、お使いの機器のBluetooth機能をオフにしてください。

ヒント
機器登録(ペアリング)が完了すると、スマートフォン(Android 8.1以降)の画面で本機の充電式電池の残量を確認できます。詳しくは、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意
• 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、本機の電源をオンにただで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
• お使いの機器と接続できなくなった場合は、お使いの機器で本機の登録情報をいったん削除してから機器登録(ペアリング)しなおしてください。スマートフォンの操作については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

取扱説明動画について
初めて機器登録(ペアリング)する手順は、動画でご覧いただけます。



C ウォークマン®を機器登録(ペアリング) / Bluetooth接続する

機器登録(ペアリング) – 初めに互いの機器を登録する

1 本機をBluetooth機器登録(ペアリング)モードにする
おもて面の「Bluetooth機器登録(ペアリング)モードにする」をご覧ください。

2 互いの機器を登録する
下記の操作は一例です。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

ライブラリ画面 ➡ [📁 (オプション/設定)] ➡ [🔊 設定] ➡ [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]



互いの機器の登録が完了し、Bluetooth接続されます。

Bluetooth接続 – 機器登録(ペアリング)済みの機器と接続する

1 本機の電源をオンにする
おもて面の「電源をオンにする」をご覧ください。

2 機器を接続する

ライブラリ画面 ➡ [📁 (オプション/設定)] ➡ [🔊 設定] ➡ [Bluetooth]の[オーディオ機器接続/登録]

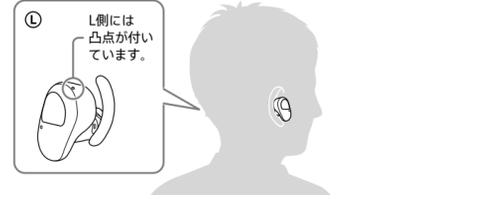


Bluetooth接続を解除するときは、ウォークマン®のBluetooth機能をオフにしてください。

ご注意
• 近くに前回接続していたBluetooth機器があるときは、本機の電源をオンにただで、自動的に本機と接続されることがあります。その場合は、前回接続していた機器のBluetooth機能をオフにするか電源を切ってください。
• ウォークマン®と接続できなくなった場合は、ウォークマン®で本機の登録情報をいったん削除してから機器登録(ペアリング)しなおしてください。ウォークマン®の操作については、ウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

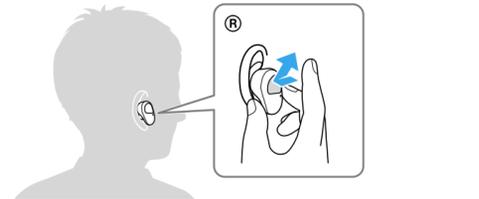
音楽を聞く

接続機器で音楽などを再生する
対応するBluetoothプロファイル: A2DP、AVRCP



ヒント
本機を装着すると充電式電池の残量を示す音声ガイダンスが聞こえます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。なお、音声ガイダンスが示す充電式電池の残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

R側のタッチセンサーをタップする



再生 / 一時停止: タップします。
次の曲の頭出し: すばやく2回タップします。
前(または再生中)の曲の頭出し: すばやく3回タップします。

ヒント
本機の左右どちらか一方を取り外すと、自動的に再生が一時停止します。装着すると再生を再開します。両方とも取り外したときは、装着しても再生は再開しません。
Sony | Headphones Connectアプリを使うと、この設定を変更できます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

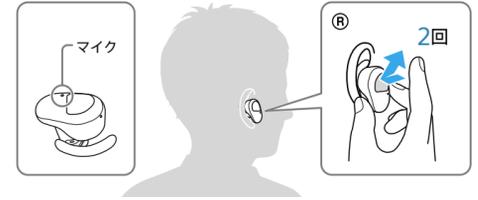
ご注意
• 接続機器によって、できる機能が異なります。上記のように操作しても異なる動作をしたり、動作しない場合があります。
• 本機は2種類のBluetoothコーデック(SBC、AAC)に対応しています。Bluetoothコーデックについては詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。
• お買い上げ時の音質モードは「接続優先モード」に設定されています。再生音質を優先したいときは「音質優先モード」を切り替えたり、Bluetooth接続が不安定なときは「接続優先モード」をご使用ください。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

音量を調節する
接続機器側で調節してください。
接続機器側で音量を調節できない場合は、Sony | Headphones Connectアプリで調節してください。
また、Sony | Headphones Connectアプリを使うと、タッチセンサーの機能をVolume機能に割り当てることができます。詳しくは、ヘルプガイドをご覧ください。

通話する (iPhoneやスマートフォンなどとBluetooth接続した場合)

対応するBluetoothプロファイル: HSP、HFP
本機は全指向性マイクを搭載しています。マイクの位置を意識せずに通話ができます。

L側/R側のどちらのタッチセンサーでも操作できます。



電話をかける
スマートフォンや携帯電話から発信します。

電話を受ける
本機から着信音が聞こえたら、すばやく2回タップします。電話につながります。

電話を切る
もう一度すばやく2回タップします。

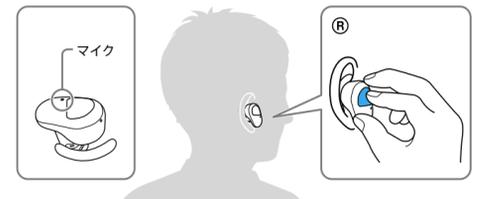
音量を調節する
通話時の音量は本機では調節できません。接続機器側で調節してください。
接続機器側で音量を調節できない場合は、スマートフォン用アプリSony | Music Centerをインストールし、アプリで調節してください。

ご注意
• 通話時の音量と音楽再生時の音量は別々に調節できます。
• スマートフォンやパソコンの通話用アプリには対応していません。

音声アシスト機能(Siri/Google™アプリ)を使う (iPhoneやスマートフォンなどとBluetooth接続した場合)

iPhoneやスマートフォンに搭載されているSiri/Googleアプリ*を使用して、本機のマイクから声でiPhoneやスマートフォンを操作することができます。
* スマートフォンの仕様やアプリのバージョンにより対応しない場合があります。

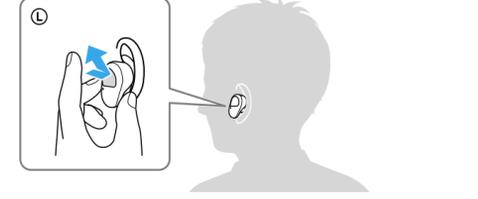
Siri/Googleアプリを有効にした状態で、待ち受け中や音楽再生中に、R側のタッチセンサーに触れたままにする
Siri/Googleアプリが起動します。



ご注意
ウォークマン®などの音声アシスト機能に対応していない機器と接続した場合は動作しません。

外音コントロール(ノイズキャンセリング/アンビエントサウンドモード)機能を使う

本機の電源をオンにすると、自動的にノイズキャンセリング機能がオンになります。



タップするたびに機能が次のように切り替わり、機能を知らせる音声ガイダンスがL側から聞こえます。

ノイズキャンセリング機能「オン」 → 外音取り込み機能「オン」
"ノイズキャンセリング" → "アンビエントサウンド"

ノイズキャンセリング機能「オフ」 ← 外音取り込み機能「オフ」
"外音コントロール、オフ"

取扱説明動画について
ノイズキャンセリング機能の使いかたは、動画でご覧いただけます。



外音取り込み機能(アンビエントサウンドモード)の設定を変更するには

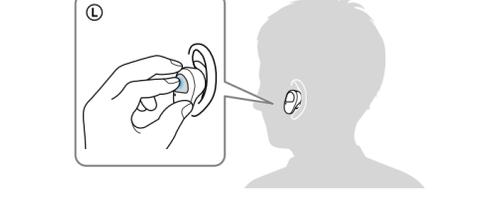
Sony | Headphones Connectアプリをインストールしたスマートフォンと本機をBluetooth接続して、外音取り込み機能の設定を変更できます。

ヒント
Sony | Headphones Connectアプリで設定した外音取り込み機能の設定は、本機に記憶されます。一度設定しておけば、アプリがインストールされていない機器の音楽を聞くときでも、外音取り込み機能をオンにするだけで記憶された設定で聞くことができます。

すばやく周囲の音を聞く – クイックアテンションモード

再生中の音楽や通話音声、着信音の音量を下げて、周囲の音をさらに聞き取りやすくします。電車内のアナウンスなどをすぐに聞きたいときに便利です。

L側のタッチセンサーに触れたままにする
触れている間のみクイックアテンションモードになります。



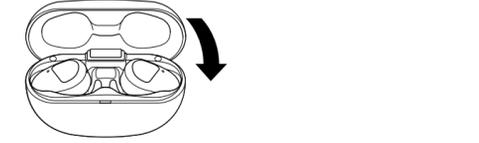
取扱説明動画について
クイックアテンションモードの使いかたは、動画でご覧いただけます。



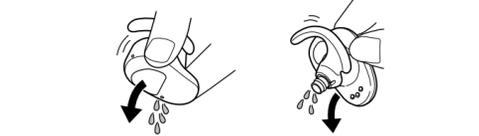
ご注意
• 外音取り込み機能やクイックアテンションモードを使用しても、周囲の状況や再生中の音の種類や音量によっては、周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所(車や自転車の通る道など)では、本機を使用しないでください。

使い終わったら

本機を使い終わったら、必ず充電ケースに保管してください。充電ケースのふたを閉めてください。



ご注意
• 本機のマイク穴や音導管に水が入ったままになると音が聞こえづらくなったり、腐食の原因となります。本機に水がかかった場合は、マイク穴および音導管を下に向けて乾いた布などに5回程軽くたたかのように当ててください。



• 本機の充電端子に汗や水が付着したままにしておくと、充電ができなくなる原因となります。ご使用後は、すみやかに汗や水を拭き取ってください。

